



漫画が架け橋に 金山の子ども達へ オーストラリアの文化を

新庄南高校金山校ALT

ジョシュア パコ
JOSHUA PAKO さん

8月、新庄南高校金山校の新たなALT(外国語指導助手)として、ジョシュア・パコさんが着任されました。

パコさんは、オーストラリア・キャンベラ出身の23歳。地元の大学では言語学を専攻、大学院まで進学ののち、『master of teaching』、日本でいう教員免許を取得されました。しかし、すぐには教員として勤めず、「日本のことをもっと勉強したい」という思いから、日本でALTとして修業する道を選んだそうです。

過去に秋田での短期留学も経験しているというパコさんは、日本語がとても堪能。日本を好きになったきっかけを聞くと、「子どもの頃に読んだ漫画が、とても面白かったから」とパコさんは振り返ります。漫画は今も大好きで、最近「食戟のソーマ」にハマっているそう。

その後、様々な日本文化に触れるにつれ、日本への興味が増していったと話していました。趣味はバスケットボール。身長はなんと190cmもあり、学生時代にはオーストラリアの全国大会に出場するほどの実力者のよう。好奇心旺盛なパコさんは、金山でも新しいことに挑戦していきたいそうです。

金山の印象を聞くと、「自然がいっぱいでとても良いところ。人もみんな優しい」とにこやかに話します。これからの金山での活動については、「金山の子ども達には、英語はもちろん、オーストラリアや世界各国の文化について知ってほしい」と力強く語ってくれました。

「金山には最低でも2年間は居たい」と話すパコさん。来ただけで、まだ知り合いも少ないとのこと。町で見かけた際は、ぜひ気軽に声をかけてみてください。



Shot 3

朴山

暑さが増す8月。

今月は朴山地区で写真を撮らせて頂きました！
むかうまでは雨がちらほらのお天気でしたが、到着したら晴天に！

歩いても歩いてもお花がたくさんあり、きれいな風景を撮ることが出来ました。無人販売があり、売られている野菜やお花の安さに驚きました。

